



交通わかやま

発行 一般財団法人和歌山県交通安全協会
〔和歌山県交通安全活動推進センター〕
和歌山県和歌山市西1番地(交通センター内) <http://www.wtsa.jp/>
TEL.073-473-1710 編集発行人(責任者) 専務理事 西川 敏秋



和歌山県交通安全協会
シンボルマスコット
ちゅういくん



7月11日(土) ~ 7月20日(月)



わかやま夏の交通安全運動

交通ルールを守って
つながる笑顔



運動の重点

- ★ 飲酒運転の根絶
- ★ 子供を始めとする歩行者の安全の確保
- ★ 高齢運転者等の安全運転の励行
- ★ 自転車の安全利用の推進
- ★ 横断歩道における歩行者優先の徹底



雑賀崎

回 覧										

安全で安心な交通社会の実現に向けて ～ 子供の健やかな成長を願って～



和歌山県警察本部 交通部長
森 昇 治

県民の皆様には、平素から交通安全活動に格段のご理解とご協力をいただいておりますことに、厚く御礼申し上げます。さて、昨年の県内の人身交通事故は、発生件数 1,859 件、死者数 33 人、傷者数 2,208 人で一昨年と比較して、件数で411 件、死者数で3 人、傷者数で553 人と、いずれも減少しており、特に件数では、平成 14 年以降、18 年連続の減少、死者数につきましては、統計を取り始めた昭和 29 年以降、過去最少となりました。

このように、交通事故が減少していることは、皆様の平素からの交通安全に対するご理解とご協力の賜にほかなりません。しかしながら、減少したとはいえ、交通事故によって、33 人もの尊い命が失われたという事実は重く受け止めなければなりません。

人身交通事故のうち、信号機のない横断歩道を横断中に車と衝突したものが 16 件発生し、16 人の方が被害に遭っています。まさに、被害者には、何の落ち度もありません。信号機のない横断歩道は、歩行者優先です。歩行者の横断を妨げてはなりません。これは、交通マナーではなく「交通ルール」なのです。

さて、この厳しい現実の中で子供たちの安全は守られているのでしょうか。交通安全教育担当者は、小学校等での交通安全教室で、次の 3 点を真っ先に指導します。

1 つ目は、「命は一つ、自分の命は自分で守る」、2 つ目は、「交通ルールを守る、そうすれば、交通ルールが自分を守ってくれる」と指導し、最後に、もう一つ付け加えざるを得ないものがあります。

それは、「自分が交通ルールを守っていても、必ず車等が来ないか確認して横断する」ことです。

交通社会において、歩行者、とりわけ幼児や児童は、最も守るべき対象で、ドライバーが思いやりとやさしさに満ちた運転をして見本を示し、社会全体で子供の健やかな成長を守らなければなりません。

県警察といたしましては、子供を始め誰もが安全で安心して道路を利用できる交通社会を実現するよう、これからも取り組んでまいりますので、県民の皆様におかれましても、引き続き、ご理解とご支援をお願いいたします。



【学校等へ配布しているポスター】

交差点通過時は要注意 !!

● 人身事故のうち、半数以上が交差点及びその付近で発生しています。

	件数	死者数	傷者数
全事故	1,859	33	2,208
交差点・付近	1,195	14	1,385
比率 (%)	64.3	42.4	62.7

● 事故類型別では、追突、出合頭、右左折時の事故が多く発生しています。

	追突	出合頭	右左折時
発生件数	561	449	237
比率 (%)	30.2	24.2	12.7

令和元年 和歌山県下 交通事故多発交差点 ワーストランキング

資料 ~ 県警ホームページから ~

この交差点で事故が多発しています!気を付けてください!

* 事故件数は人身事故と物件事故の合計となっています。

ワースト順位	全事故件数	交差点名	主路線	市町村	信号機の有無
1位	44件	西汀丁	国道42号	和歌山市	有
2位	36件	田中町	県道秋月海南線	和歌山市	有
3位	35件	延時	県道と歌山阪南線	和歌山市	有
4位	34件	花山	国道24号	和歌山市	有
4位	34件	大谷	県道と歌山阪南線	和歌山市	有
6位	33件	県庁前	国道42号	和歌山市	有
7位	28件	備前	国道24号	岩出市	有
8位	26件	北新橋西詰	国道24号	和歌山市	有
9位	24件	和田	県道と歌山橋本線	和歌山市	有
9位	24件	花山西	国道24号	和歌山市	有
9位	24件	紀三井寺	国道42号	和歌山市	有
9位	24件	梅原・梅原北	県道と歌山阪南線	和歌山市	有

協会紙「交通わかやま」第 60 号 2 ページ「和歌山県の交通事故概要」市町村別交通事故状況について一部内容に誤りがございました。お詫びして訂正させていただきます。

誤)

市町村	発生件数	死者	傷者
太地町	36	2	43
新宮市	1	0	1



正)

市町村	発生件数	死者	傷者
太地町	1	0	1
新宮市	36	2	43

妨害運転(あおり運転) 厳罰化!!

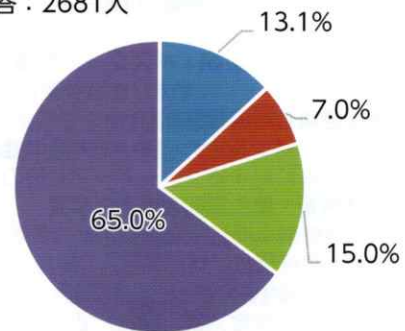
2017年6月、東名高速道路で起きた死傷事故をきっかけに「あおり運転」は一気に社会問題化しました。あおり運転は重大な交通事故に結びつく、悪質、危険な運転行為です。

「あおり運転」の要件となる主な違反



【アンケート結果】 「あおり運転」の被害経験

回答：2681人



■ 1回 ■ 2回 ■ 3回以上 ■ 1回もない

◎ 約35%が過去1年間に被害経験ありと回答。
(約15%は3回以上の被害経験あり)

～ 警察庁 参考資料 ～

悪質で危険なドライバーに遭遇したときは...

- 1 相手にせずに速やかに進路を譲る。
- 2 安全な場所に車を止め、警察に通報する。
- 3 同乗者は、ナンバー等の記録や通報を行う。
- 4 ドライブレコーダーやカメラを有効活用する。
- 5 相手が降車してきても、ドアをロックし、車外に出ない。

～ 思いやり・ゆずり合い運転のポイント～

心にゆとりを持ち、
相手を思いやる運転を心がけましょう!

発進はゆっくりと加速し、
停止するときは徐々に減速して止まる

十分な車間距離をとる

急な進路変更や急ブレーキをしない

道を譲る

なくそう水の事故

夏季期間中
(7月～8月)

水の事故多発



夏季期間中に年間の約38.5%が発生しています。
海・川・池等から水の事故をなくしましょう。

(公財) 和歌山県水上安全協会

SDカードは安全運転の証!

SDカードを持っていますか?

SDカードは、無事故・無違反証明書または
運転記録証明書(1通670円)の申請者
で、1年以上事故・違反等の記録のない方
に発行しています。



自動車安全運転センター和歌山県事務所

〒640-8313 和歌山市西1番地 交通センター内
(073) 472-4433 URL:<https://www.jsdc.or.jp/>

令和2年度 交通安全事業のあらまし

(一財)和歌山県交通安全協会は、県内の交通情勢を踏まえ、県警察、関係機関・団体と協力して、安全で安心な交通社会の実現のため、県民の皆様役に役立ち、貢献する交通安全事業を積極的に行います。

1 交通安全啓発事業

(1) 交通安全広報・啓発活動事業

- ア 交通安全運動期間中における広報啓発
 - 春の全国交通安全運動 (4月6日～4月15日)
 - わかやま夏の交通安全運動 (7月11日～7月20日)
 - 秋の全国交通安全運動 (9月21日～9月30日)
 - わかやま冬の交通安全運動 (12月1日～12月10日)
- イ 効果的な広報啓発
 - テレビ・ラジオ・新聞・ポスター・交通情報板・チラシ等による広報
 - 広報車を活用した広報啓発
- ウ ドライバーに対するマナーアップ対策の推進
- エ 自転車利用者に対するマナーアップ対策の推進

(2) 交通安全功労者・優良運転者等表彰事業

- ア 県表彰(県警察本部長・交通安全協会長名)の実施
- イ 支部表彰(警察署長・支部長名)の実施
- ウ 近畿交通安全協議会表彰(近畿管区警察局長・協議会長名)の伝達
- エ 全国表彰(緑十字金、銀、銅賞)式への出席及び伝達

(3) 「交通安全フェア」への参画事業

子供・高齢者等の市民参加、体験型の各種イベントの実施

(4) 広報紙やインターネットでの啓発事業

- ア 広報紙「交通わかやま」の発行
協会の活動、交通情報、事業内容等を掲載
四季(新年・春季・夏季・秋季)ごとに県下全域に配布(回覧)
- イ 協会ホームページによる啓発
タイムリーな情報の発信
交通安全教材等の短期貸出しの案内
当協会の活動状況、収支決算報告等の事業活動を公開
- ウ フェイスブックを活用し、SNSでの情報発信を行う

2 交通安全教育事業

(1) 運転免許証保有者に対する講習事業

- ア 運転免許証更新時講習事業
- イ 停止処分者講習事業
- ウ 違反者講習事業
- エ 高齢者講習事業

(2) 二輪車安全講習事業

- ア 原動機付自転車等二輪安全運転教室の開催
- イ グッドライダー・ミーティングの開催

(3) 対象者ごとの安全教育事業

- ア 自転車安全教育事業
- イ 交通安全自転車大会の開催
- ウ 交通安全教室の開催

(4) 交通安全教育用資機材の貸出事業

行政、民間、関係団体等が行う交通安全教育・研修等の支援のため教育用DVD、プロジェクター等の短期貸出し

(5) 交通公園の管理事業

幼児・児童に対する交通安全教室や自転車教室の開催
また、バッテリーカー、マスコット「ちゅういくん」着ぐるみ等を活用し、楽しく交通ルールを学べる施設として事業を推進

3 交通安全対策事業

(1) 交通警察事務(免許・保管場所)事業

- (2) 県証紙販売事業
- (3) 放置駐車確認事業
- (4) 道路使用調査事業
- (5) 交通安全施設の維持管理事業
- (6) 子供・高齢者対策事業

- ア 子供対策
- イ 高齢者対策

(7) 関係団体への支援事業

- ア 協会事業をより広域、効果的に行っていくため、協会事業の主旨・目的に沿った事業を展開する協力団体等の事業推進に必要な財源の一部を補助する。
- イ 地域における交通安全活動のリーダーとして公安委員会から委嘱を受け活動している「地域交通安全活動推進委員」に対して、道路交通法に基づく「交通安全活動推進センター」の指定を受けた機関として、必要な技能と知識の習得を図るための講習・研修、連絡・調整を行うなど、委員の任務遂行を支援する。

(8) 交通事故相談事業

(9) 写真・物品販売事業

4 自動車学校運営事業

(1) 初心運転者等に対する教習、指導の実施

公安委員会の指定を受けた

- ★ 和歌山県自動車学校
 - ★ ソト浜自動車学校
 - ★ 御坊自動車学校
 - ★ 那智勝浦自動車教習所
- を運営し、初心運転者等に対する教習・指導を行い、質の良いドライバーの育成を図る。

(2) 地域の交通安全教育の拠点

公安委員会から委託を受けた高齢者講習や事業所を対象とした交通安全講習等を行い、地域の交通安全教育の拠点としての役割を果たす運営に努める。

5 共益事業

(1) 会費徴収・会員管理事業

(2) 会員特典事業

- ア 会員優待制度
- イ 運転免許証ケースの贈呈
- ウ 入院見舞金事業

(3) 安全運転管理対策事業

- ア 委員会組織の効果的運営と活動の活性化
- イ 正(副)安全運転管理者講習への講師派遣
- ウ 安全運転コンテストの開催

※ 交通安全子供自転車大会、高齢者自転車大会は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止しました。



自転車安全教育指導員認定講習会



交通安全功労者・優良運転者等表彰式



昨年の交通安全子供自転車大会

運転免許証更新(取得)時に交通安全協会にご入会いただいた あなたの会費が交通安全活動を支援しています。

入会して
いただくと

(1) 会員優待制度

交通安全協会の活動にご賛同いただいた県内の事業所等で、会員の皆様に様々な特典を提供していただいている制度です。

レジャー施設、自動車販売、整備事務所、飲食店、ホテル・宿泊施設等、いろいろなところで割引、優待等のサービスを受けることができます。

(2) 入院見舞金制度もあります!

会員の皆様が、万が一交通事故により20日以上継続して入院治療を必要とする傷害を負われた場合に、当協会が入院見舞金(3万円)をお支払いする制度です。

※お支払いには条件があります。
詳しくは、交通安全協会総務課(073-473-1710)又は県内の各支部でお尋ねください。

- チャイルドシートの貸し出し
- 新入学児童に「黄色いランドセルカバー」の提供
- 交通安全功労者・優良運転者等の表彰
- 交通安全資機材の提供
- 交通関係団体の活動支援
- 各種交通安全教育
- 交通安全子供自転車大会の開催
- 交通安全高齢者自転車大会の開催
- 交通安全に関する広報啓発活動
- 広報紙「交通わかやま」の発行

ほか



会費は年間
500円



◀ ホームページの
こちらをクリック!

地域別に協賛店を掲載しています。

入会時に
「協賛店一覧」を
お渡しします!

協賛店をご利用いただく時は、
会員証と運転免許証をご提示ください。



令和2年度 当初予算総括表(事業別)

収入の部

科目	令和2年度
財産運用収入	11,316
会費収入	126,617
受託料収入	242,402
学校収入	530,698
手数料収入	23,180
繰入金収入	141,649
寄付金収入	460
補助金収入	632
物品販売収入	187
雑収入	10,749
当期収入計	1,087,890
前期繰越収支差額	378,806
収入合計	1,466,696

支出の部

(単位:千円)

科目	令和2年度
交通安全啓発事業	26,755
交通安全教育事業	88,740
交通安全対策事業	271,590
学校事業	439,928
共益事業	16,030
繰出金	141,649
管理費	75,621
積立金	27,577
予備費	0
当期支出計	1,087,890
当期収支差額	0
次期繰越収支差額	378,806

携帯用横断旗を試作

横断歩行者の交通事故抑止対策の一環として、携帯用横断旗を試作しました。

反射材で作成し、夜間でも目立つように工夫しています。詳しくはホームページの最新情報をご覧ください。



※試作品の試用中の
ものですので、ご
希望の方へ配布は
行っていません。

地域交通安全活動推進委員の皆さんを紹介します!!

公安委員会から委嘱を受け、地域における交通安全モラルの向上と安全確保のため、リーダーとして活躍していただいている方々を紹介します。(敬称略)



橋本地区	和東地区	和北地区	湯浅地区	白浜地区
瀧井池大 小田高竹 土東伏藤 元前妙	野池井大 川北楠 桑小酒 田田中 土星松 村森守 八山和	岩石伊岩 仲大金 川貴北 坂神田 竹中沼 前池	林井岩加 武寺中 野小堀 前光	水上浦加 見杉前 西山阿 山
正哲八重 登生人 史誠子 史彦廣 一雄次	上田邊山 口端畑 田西井中 畑西井 尾尾瀬 吉幡田 中	典幸真伸 勝允郁 末万益 安珠万 奈奈雅 敏文	典平清二 美元治 司行幸 雄起	野西藤森 浦田峰 際部本
則也子 生人史 誠子史 彦廣一 雄次	泰昇一隆 義幸千 淳正太 郎美津 起子美 晶香一 也博浩 二夫美	久稔季廣 善万子 幸子美 博豊代 美夫彦 治武	正和洋寬 孝忠光 秀悦由	治文紀光 夫英生 高伸介 二
田谷島中 木下井 又尾岡 家西中	田西井中 畑西井 尾尾瀬 吉幡田 中	橋谷藤橋 野田合 志島本 保村内 島田	林井岩加 武寺中 野小堀 前光	孝博勝重 保正信 一敬祐
米大中金 女良田 澤東三 宮	新石植岡 垣衣木 久栗小 坂出版 佐長波 松宮中 柳吉米 坂	海南地区 應東池 岩川小 谷谷中 中中湯 東藤鴻 山	御坊地区 熊星西 浦奥桶 北野夏 坪中中 野三宮	野西藤森 浦田峰 際部本
田谷谷澤 畑村田 畑浦崎	宅井本 本内川 村保生 泰上田 野坂野 林井村 瀬川田 井	文猛卓雅 秀賢良 隆政章 祥雅	美治一行 弘彦一 一明男 子之啓 代勝	行哲菊正 卓良晶 周敏稔
岡由利君 英淑恒 順好充 弘政光 直	大内大 梶川楠 嶋松良 脇	彦嗣司夫 幸治茂 樹司弘 彦勇夫 史美知 繁	重孝義秀 昌俊順 茂高明 厚泰善 和	野田田谷 森本家 道谷堂
岡岡玉上 上上子 濱田田 木本田 田	浦原西 谷本 田村田 村	矢田本 嶋西畑 脇尾越 野村上 田池口	谷合河村 田垣村 目内田 村田代 本	烟葵池岩 小坂更 中堀堀 楠
金林金兒 坂阪田 丁長西 増三宮 山米	憲規幸代 雄子晃 好三宏 裕之幸 一史	有田地区 信和德 秀秀重	田辺地区 森植秋畑 森駒田 田出富 中松松 美森堀 山	烟葵池岩 小坂更 中堀堀 楠
	新石植岡 垣衣木 久栗小 坂出版 佐長波 松宮中 柳吉米 坂	大内大 梶川楠 嶋松良 脇	宏雄公子 正利二 子次進 夫之良 明一和 朗	年一身行 江郎均 子美子 明み子 貢勝
	新石植岡 垣衣木 久栗小 坂出版 佐長波 松宮中 柳吉米 坂	大内大 梶川楠 嶋松良 脇	照秀祐基 敏秋真 節雄恒 嘉久永 敏裕	和光修洋 奈美一 麗真美 英いす 祐
	新石植岡 垣衣木 久栗小 坂出版 佐長波 松宮中 柳吉米 坂	大内大 梶川楠 嶋松良 脇	本芝月崎 田根中 上羽田 村川田 濃	上神本保 地見地 前花本 縣野原 本
	新石植岡 垣衣木 久栗小 坂出版 佐長波 松宮中 柳吉米 坂	大内大 梶川楠 嶋松良 脇	森植秋畑 森駒田 田出富 中松松 美森堀 山	中石岡久 坂汐中 彦法森 藪山吉 小岡

ランドセルカバープレゼント

交通安全協会は、今春入学した県内の新1年生を交通事故から守るため、子どもたちの親しめるパンダの絵を入れた黄色いランドセルカバー（7,500枚）を和歌山県教育委員会などを通じてプレゼントしました。

ドライバーの皆さん！
この黄色いランドセルの1年生を見かけたら、
より優しい運転をお願いします。



春の全国交通安全運動 出発式

4月6日から春の全国交通安全運動が始まり、15日までの10日間、各地で広報活動を行い、交通事故防止を呼びかけました。和歌山市では毎年、県庁前の広場で交通安全ボランティアや子どもたちなどが参加して行われていましたが、今年は新型コロナウイルスの影響で規模を縮小して交通センター内で出発式が行われました。



白バイ隊員



交通部長の挨拶



交通安全啓発 広報車



～「優良運転者表彰」申請受付中～

県表彰

金章(20年以上無事故・無違反)
銀章(15年以上無事故・無違反)
●対象:本県内に住居を有する、すでに支部表彰を受けた方

支部表彰

●対象:支部管内に住居を有する運転者で、10年以上無事故・無違反及び5年以上無事故・無違反の方

(一財)和歌山県交通安全協会 総務課
☎(073)473-1710

※ 締切日等詳細は、協会各支部でお尋ねください。

手間を惜しまず 安全確認



自転車に乗るときは!

「70歳以上の人」や「車道通行が危険な場合」は、歩道を通行できるので利用しましょう。

歩行者用信号機のある横断歩道を通る時は歩行者等がいらないか注意しましょう。

「止まれ」の標識をきちんと守りましょう。

暗くなったら
必ずライトを
つけましょう

TRAFFIC SAFETY(交通安全)マークで安全と安心を!

TSマークの種類と付帯保険の補償内容

第二種 TSマーク (赤マーク) 	傷害保険 ○入院 15日以上 (一律) 10万円 ○死亡・重度後遺障害 (1～4級) (一律) 100万円 賠償責任保険 ○死亡・重度後遺障害 (1～7級) (限度額) 1億円 被害者見舞金 ○入院 15日以上 (一律) 10万円	第一種 TSマーク (青マーク) 	傷害保険 ○入院 15日以上 (一律) 1万円 ○死亡・重度後遺障害 (1～4級) (一律) 30万円 賠償責任保険 ○死亡・重度後遺障害 (1～7級) (限度額) 1,000万円
-----------------------------	--	-----------------------------	---

このマークが目印です! TSマークのお問い合わせ ☎ 073(472)4668

広告掲載募集!

交通安全活動の協力企業として、当協会機関誌「交通わかやま」へ広告を掲載しませんか? 機関誌は年間約21万部を関係機関・団体や県内全域に広く配布しています。

当協会「賛助会員」・「協賛店」の皆様は掲載料を優遇します



お問い合わせ (一財)和歌山県交通安全協会 事業課
TEL(073)472-4668
FAX(073)472-4681

交通事故を減らすため交通安全協会は幅広い活動をしています。

～ あなたの交通安全協会の会費が交通安全ボランティアの活動を支援しています ～
各支部の交通安全活動だより(2020年春の全国交通安全運動などでの啓発活動、安全教室の開催)



のぼり旗で交通安全を呼びかけ
橋本支部



セイフティ・ドライビング・コンテスト表彰式
かつらぎ支部



子どもたちと交通安全教室
岩出支部



あおり運転抑止旗を設置
和歌山東支部



広報車で交通安全を呼びかけ
和歌山西支部



交通安全啓発のぼり旗を設置
和歌山北支部



きしゅうくんと街頭啓発
海南支部



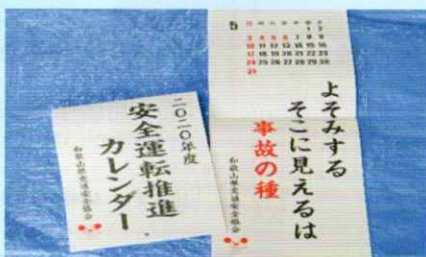
広報車による交通安全啓発
有田支部



あいおいニッセイ同和損保様から横断旗贈呈
湯浅支部



小学校にランドセルカバーを贈呈
御坊支部



交通安全推進カレンダーを作成
田辺支部



ランドセルカバー贈呈式
白浜支部



交通安全マナーアップ旗を設置
串本支部



横断幕で運転者に交通安全を呼びかけ
新宮支部

ホームページ
<http://www.wtsa.jp/>



和歌山県交通安全協会
シンボルマスコット
ちゅういくん